

授業科目名	社会教育計画論I
科目番号	CB27061
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	通年 応談
担当教員	上田 孝典
授業概要	社会教育計画の策定、実施、評価の方法について体系的に学ぶための基礎を習得し、フィールドワークの計画をたてる。
備考	社会教育主事（「社会教育計画論II」を併せて履修すること。） 2019年度入学生までを対象とする。（履修を希望する者は、担当者に要相談のこと） 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	自治体が策定する社会教育計画・生涯学習計画について、その方法論を学びながら地域社会でどのように展開されているのかについて習得する。
授業計画	フィールドワークを行い、社会教育計画の実践をみる。調査地に関して事前、事後の学習を行う。 社会教育計画論II（CB27071）と合わせて履修すること。 第1回 オリエンテーション:調査地の決定と事前学習テーマの選定 第2回 自治体の教育計画における社会教育計画・生涯学習計画の位置づけ 第3回 社会教育計画・生涯学習計画の事例1 第4回 社会教育計画・生涯学習計画の事例2 第5回 調査地に関する地域概要に関する事前学習 第6回 調査地に関する教育行政に関する事前学習発表 第7回 調査地に関する地域課題に関する事前学習発表 第8回 調査地に関する市民活動に関する事前学習発表 第9回 調査地でのフィールドワーク 第10回 調査地でのフィールドワーク 第11回 調査地でのフィールドワーク 第12回 調査地でのフィールドワーク 第13回 調査地でのフィールドワーク 第14回 調査地でのフィールドワーク 第15回 調査地でのフィールドワーク 第16回 調査地でのフィールドワーク 第17回 調査地でのフィールドワーク 第18回 調査地でのフィールドワーク 第19回 調査地でのフィールドワーク 第20回 調査地でのフィールドワーク
履修条件	本授業は、2019年度までの入学生が対象です。履修を希望する者は、担当教員へ連絡すること。 2020年度以降の入学者は、社会教育経営論I（CB27091）を履修すること。
成績評価方法	実地調査に向けた事前学習の発表 20% 調査報告書 70% 授業での討議 10%
学修時間の割り当て及	フィールドワークの成果を毎回記録する。

び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	適宜、資料等を配布する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	事前にメールで連絡すること。 ueda at human.tsukuba.ac.jp
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	本授業は、社会教育計画論II(CB27071)と同時履修すること。 履修を希望する者は、担当教員へ連絡すること。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	社会教育計画，生涯学習計画，社会教育職員(社会教育主事，公民館主事)